みずほ銀行

One MIZUHO

みずほCustomer Desk Report 2024/02/22 号(As of 2024/02/21)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	150.15
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	149.97	1.0810	162.13	1.2624	0.6553
SYD-NY High	150.40	1.0825	162.62	1.2640	0.6572
SYD-NY Low	149.86	1.0790	161.95	1.2603	0.6534
NY 5:00 PM	150.30	1.0819	162.62	1.2638	0.6552

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	38,612.24	48.44	日本2年債	0.1500%	0.0000%
NASDAQ	15,580.87	▲ 49.91	日本10年債	0.7200%	▲0.0100%
S&P	4,981.80	6.29	米国2年債	4.6671%	0.0538%
日経平均	38,262.16	▲ 101.45	米国5年債	4.3035%	0.0509%
TOPIX	2,627.30	▲ 5.00	米国10年債	4.3177%	0.0434%
ｼｶｺﾞ日経先物	38,420.00	115.00	独10年債	2.4395%	0.0705%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	7,662.51	▲ 56.70	英10年債	4.1045%	0.0660%
DAX	17,118.12	49.69	豪10年債	4.1940%	▲0.0050%
ハンセン指数	16,503.10	255.59	USDJPY 1M Vol	7.93%	0.22%
上海総合	2,950.96	28.23	USDJPY 3M Vol	8.23%	▲0.09%
NY金	2,034.30	▲ 5.50	USDJPY 6M Vol	8.60%	▲0.12%
WTI	77.91	0.87	USDJPY 1M 25RR	▲1.07%	Yen Call Over
CRB指数	274.01	3.25	EURJPY 3M Vol	7.78%	▲0.11%
ドルインデックス	104.01	▲ 0.07	EURJPY 6M Vol	8.30%	▲0.15%

東京	東京時間のドル円は149.97レベルでオープン。クロス円は確り推移していたが、ドル円は上下に動きにくく、150円を挟んで23銭と狭いレンジでの推移が続いた。結局、150.00レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、150.00ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。午後に米FOMC議事録公表を控え、150.18まで小幅反発するも勢い続かず、結局149.99ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は150円台前半でスタート。手掛かり材料が見当たらない中、150円丁度付近を挟んだ方向感乏しい推移が続き、149.99ﾚﾍﾞﾙでNYオープン。午前中は米金利が上昇する展開につれ高となり、150.20近辺まで上昇。午後は米20年債の入札結果が低調だった事や、米1月FOMC議事録では「大半の当局者は急速な利下げのリスクを指摘」、「一部の当局者はインフレの進展が停滞する可能性を指摘」等とタカ派の文言が示された事を受け、米金利上昇と共に、150.40まで値を上げる。終盤は小幅反落し、150.30ﾚﾍﾞﾙでクローズ。 一方、海外市場のユーロドルは1.08台前半でスタート。1.0810付近を中心とした推移後、独長期金利の低下が重しとなり、小幅反落し1.0804ﾚﾍﾞﾙでNYオープン。午前中はウンシュ・ベルギー中銀総裁が「利下げを期待するのは時期尚早」との発言がユーロドルの下値を支え、1.0820付近を中心とした値動きが続く。午後は米1月FOMC議事録にてタカ派の内容が発表されるも、反応は限定的。その後も1.0810近辺での小動きが続き、1.0819ﾚﾍﾞﾙでクローズ。

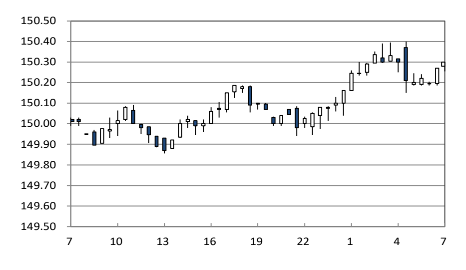
【昨日の指標等】

Date	Time		Event		結果	予想
2月21日	08:50	日	貿易収支	1月	-¥1758.3b	-¥1855.4b
2月22日	00:00	欧	消費者信頼感・速報	2月	-15.5	-15.5

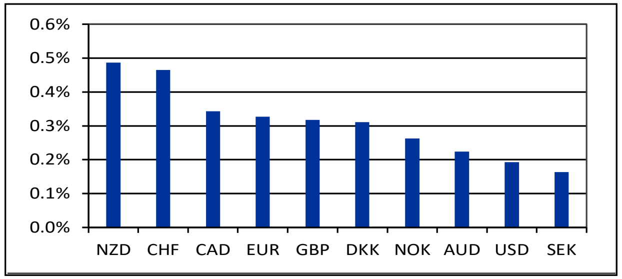
【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
2月22日	17:30	独	PMI・速報 製造業/ｻｰﾋﾞｽ業	2月	46/48	45.5/47.7
	18:00	欧	PMI・速報 製造業/ｻｰﾋﾞｽ業	2月	47/48.8	46.6/48.4
	19:00	欧	CPI(前年比)・確報	1月	2.8%	2.8%
	21:30	欧	ECB理事会議事要旨公表		-	
	22:30	米	シカゴ連銀全米活動指数	1月	-0.21	-0.15
	22:30	加	小売売上高(前月比)	12月	0.8%	-0.2%
	22:30	米	新規失業保険申請件数	17-Feb	216k	212k
	23:45	米	PMI・速報 製造業/ｻｰﾋﾞｽ業	2月	50.7/52.3	50.7/52.5
2月23日	00:00	米	中古住宅販売件数	1月	3.97m	3.78m
	00:00	米	ジェファーソンFRB副議長講演		-	

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.50-151.00	1.0750-1.0900	162.00-163.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は150円台前半まで上昇した。欧州時間は一時150円割れまで下押しする場面も見られたが、NY時間にかけて米長期金利が上昇に転じると150円台前半で堅調推移した。また、この日1月30日—31日会合分のFOMC議事録が公表され、多くのメンバーが早期の利下げに懸念を抱いていることが判明、ややタカ的な内容と捉えられたが市場の反応は限定的だった。
本日のドル/円は、150円台にて堅調推移を予想するが、上値は限定的と予想。昨晩発表されたFOMC議事録を受けて早期利下げ織り込みによる米金利の低下・ドル売りは弱まり、ドルは堅調推移が継続しそう。一方で、本日は欧米ともに各種PMIの発表が予定されており、欧州では前回比プラス、米国では前回比マイナスの結果が予想されている。結果が予想通りとなればユーロ買い・ドル売りが優勢となりそう。また、今晩はECB議事要旨の公表が予定されており、利下げ開始時期の手がかりを探るが、昨今のECB高官による利下げに対する慎重な発言を鑑みると早期利下げを織り込んだユーロ売りの進行は限定的となりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当：尾身・田川

One MIZUHO 未来へ。お客さまとともに